



ICTニュース



Infection Control Team News VOL.4 2019年 7月号

発行責任者
米の山病院感染対策委員会

手足口病が流行しています

手足口病は口の中や手足などに水疱性の発疹が出るウイルス性の疾患です。

(コクサッキーウイルス、エンテロウイルス。)

5歳以下の乳幼児が発症することが多いですが、**大人でも症状が出る場合があります。**

実は、手足口病は、**子どもよりも大人のほうが、症状が重く出やすいことが特徴です。**

まず、**発疹の痛みは大人のほうが強く出ます。とにかく痛く、足裏などにひどく出ると歩けないほどになります。**

また、インフルエンザにかかる前のような、**全身倦怠感、悪寒、関節痛、筋肉痛などの症状**が出ることもあるのも、**大人の特徴です。**

夏期に次のような症状が見られたら、手足口病かもしれません。勝手に自己判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。



- 口内炎ができており、よく見ると手や足にもうっすら発疹のようなものが出ている
- 口の中が痛く、熱がある
- なんだかよくわからない発疹が、手足やほかの箇所に見られる
- 風邪の前触れのような悪寒がある
- 全身がだるい
- 関節通や筋肉痛を感じる



飛沫感染、接触感染で広がっていきます。こまめな手洗い、うがいが大切です

弱い者いじめしか
できないワルです

アシネトバクター *Acinetobacter baumannii*

グラム陰性桿菌ですが、形状は球菌に近いです。

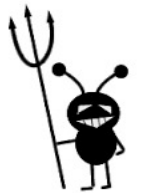
水まわりに多く存在しますが、わりと乾いた場所にもはびこっています。

病院内の環境や、ヒトの皮膚からも常在菌として分離されることもあります。

アシネトバクターはめったに感染症を起こさない弱い菌ですが、**高齢者や免疫抑制者腎不全などで弱った状態になると肺炎や敗血症などの感染症を起こします。**

また、高い耐性度を示す場合があり、**多剤耐性アシネトバクター (MDRA)** と呼ばれ某大学病院でアウトブレイクの報道がありました。

日本では、**カルバペネム系、キノロン系、アミノグリコシド系に耐性**を示した場合MDRAと定めています。



★読まれた方はサインをして下さい。未読者がががないように声掛けをお願いします★
